

# つなぐ

アジブリ通信  
2023年8月  
第2号

アジアブリッジ、  
通称「アジブリ」です!!!

## インドネシアレポート



## 「当たり前は、当たり前じゃない！」

日本から約5,000キロ、赤道を越えて到着したインドネシアは刺激がたくさんの国でした。GREEN TEAとラベルに書いてあるお茶は、なんとHoney味の緑茶。日本の緑茶のイメージ、渋い・苦いからは想像できない、なんとも面白い味でした。歩行者優先は、日本のルール。横断歩道を渡るには、歩行者は車に「止まって」の合図を出しながら、車やバイクの合間を縫って慎重に渡らなければいけません。時間が来るとイスラム教の礼拝堂モスクからお祈りの合図「アザーン」が街中に響き渡り、みんながお祈りをするのが当たり前。あげればきりがありませんが、日本の当たり前との違いはとっても刺激的でした。

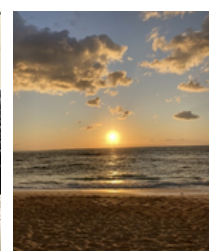


日本語学校で日本からやってきた私たちの話を目を輝かせて聞いて下さる生徒の皆さんの姿は、「日本へ行くぞ！」という熱意に溢れ、質問タイムには「介護の仕事は、どんなことをしますか?」「仕事で大事なことは、何ですか?」など、たくさんの質問が寄せられました。先輩たちの仕事や生活の様子を写真で紹介すると、みなさんの目は更に輝き、日本への憧れや期待の大きさを肌で感じました。とてもフレンドリーに私たちに接してくれる生徒のみなさんや先生方。初対面の人とは距離

を取って接するのが当たり前の日本人にとって、みなさんの明るさやフレンドリーさは、これまた刺激的でした。私が今回の視察を通して最も「当たり前じゃない！」と感じたこと。それは、私たちの職場で働く外国人のみなさんが毎日当たり前に出勤し、仕事をしてくださっているということでした。自分自身が異文化の中に飛び込んで、文化の違いを知れば知るほど「どうしたらいい?」「こんなにも違うのか」と戸惑いが大きく、お店でインドネシア語で質問をされても、日本語で返事をするというあり様。外国人のみなさんが日頃、日本語を話しながら利用者の方のみなさんに向き合ってくださっていることを「当たり前」と思っていたはいけなかったと感じました。日本での生活に適応し、笑顔で仕事をしてくださることの裏には大変な努力と覚悟、強い思いがあることを知りました。この発見が、私にとって最も刺激的なことでした。

今回のインドネシアの訪問・視察を通して「当たり前は、当たり前じゃない!当たり前を、当たり前と思っていけない!」ということを強く実感しました。共に働く外国人のみなさんへの「感謝」と「リスペクト」が、インドネシアから持ち帰った一番のお土産です!

(この海会 大野咲子)



## ひき情報

### 特定技能の定期報告・届出について

特定技能外国人を受け入れている全ての特定技能所属機関（受け入れ企業）は、4半期（3ヶ月）に1度、入国管理局（入管）への定期報告が義務付けられています。

この定期報告によって入管は、受け入れ企業の労働環境が適切であるかどうかを定期的に確認しています。届出の不履行や内容に虚偽があった場合には罰則の対象となり、今後、特定技能外国人の受け入れができなくなってしまう可能性があるためご注意ください。

#### <必要な書類>

- 受入れ・活動状況に係る届出書（新参考様式第3-6号）
- 特定技能外国人の受入れ状況・報酬の支払状況（参考様式第3-6号別紙）
- 賃金台帳の写し（特定技能外国人のもの + 比較対象の日本人のもの）
- 報酬支払証明書（参考様式第5-7号）

アジアブリッジより4半期の報告という依頼をさせていただきますので、ご対応よろしくお願ひします！

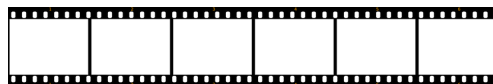
## ひき情報②

### 人材確保等支援助成金

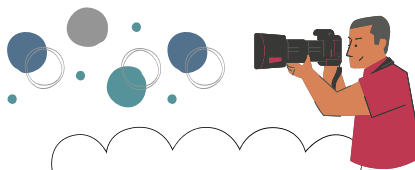
という補助金をご存じですか？活用について興味のある方は、担当松本までお問い合わせください。



長崎NBC・NCCにて  
コマーシャルが始まります！



5月29、30日に九州アジアンのCM撮影が行われました。各地から集まった外国人の皆さんも緊張しながらも、カメラの前でいろんなポーズを取ったり、アルプス一万尺の替え歌に合わせて振りつけをしたりしていました。笑顔いっぱいの現場で、皆さん楽しまれていました。



撮影のご協力、  
ありがとうございました！

### 今期の入職データ

特定技能	3人
技能実習	15人

